

|          |  |          |
|----------|--|----------|
| 書名<br>項目 | <h1>新編 新しい地図帳</h1>   | 2<br>東 書 |
| 内 容      | <p><b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「地図学習」では、地図のでき方、利便性を捉えることができる。また、「地図のきまり」では、方位や地図記号、地図のつくり方、地形表現を学習できるようになっている。</li> <li>○「地図の使い方」では、「凡例（記号）」「索引」「縮尺」について説明されている。検索ページには、「『さくいん』の見方」があり、児童が例を見ながら調べることができるようになっている。</li> </ul> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○巻末の「日本の自然災害」では、日本列島のどの地域で、どのような規模の災害が発生したのかが分かりやすく示されている。また、地形や気候との関係から、災害の発生する要因について捉えられるように工夫されている。</li> </ul> <p><b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「ホップ・ステップ・マップでジャンプ」のコーナーでは、70の問いと作業に取り組むことで、楽しみながら地図に親しむことができるようになっている。</li> </ul> <p><b>&lt;地図・資料の特徴&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○特産物や名所などのイラストが数多く掲載されている。</li> <li>○統計資料は2020～2022年のデータが主であり、最新のものであるといえる。</li> </ul> |          |
| 資 料      | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「マップでジャンプ」のコーナーでは、児童が地図を使って作業したり、クイズに答えたりして、楽しみながら地図の使い方を学べるよう工夫されている。</li> <li>○地図上に特産物のイラストが多く掲載されており、児童がそれぞれの地域の特色をイメージしやすくしている。</li> <li>○縮尺の細かく掲載し、実際の距離や大きさを捉えやすいようにしている。</li> </ul>   |          |
| 表記・表現    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○地図の各ページで登場するキャラクターの吹き出しで解説がされており、児童が親しみをもって活用できるようになっている。</li> <li>○写真の資料が多く、地図と写真を結び付けて考える活動に適している。</li> </ul>  |          |
| 総 括      | <ul style="list-style-type: none"> <li>○写真資料が多く掲載されている。</li> <li>○特産物のイラストや文字の情報が多。</li> <li>○貿易や歴史、産業等について詳しく説明されており、教科書の補助資料としての活用を意識した内容になっている。</li> </ul>  |          |

|          |  |   |
|----------|--|---|
| 書名<br>項目 | <h1>楽しく学ぶ 小学生の地図</h1>  | 4 6<br><div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">           帝 国         </div> |
| 内 容      | <p><b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「地図のなりたち」では、地図のでき方、利便性を捉えることができる。また、「地図の約束」では、方位や地図記号、土地利用の表し方をそれぞれ見開きの構成で学習できるようになっている。</li> <li>○「地図帳の使い方」では、「索引」「縮尺」「本書の記号」について説明されている。索引ページには、「さくいんの見方」があり、児童が例を見ながら調べることができるようになっている。</li> </ul> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「日本の自然災害と防災」のページでは、日本で発生した主な自然災害や防災・減災への人々の取組等がわかる資料が掲載されている。また、防災マップのつくり方も示されており、防災教育に活用することができるようになっている。</li> </ul> <p><b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「地図マスターへの道」コーナーでは、100の問いと作業に取り組むことで楽しみながら地図に親しむことができるようになっている。また、難易度で色分けされており、スモールステップで学ぶことができるようになっている。</li> </ul> <p><b>&lt;地図・資料の特徴&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○文字の大きさが最小限にとどめられているため、目的の地名や場所を見つけやすい。</li> <li>○統計資料は、2019～2021年のデータが主である。</li> </ul> |   |
| 資 料      | <ul style="list-style-type: none"> <li>○最初の20ページを使って、地図の見方や活用の仕方について、細かく説明されている。</li> <li>○「地図マスターへの道」のコーナーでは、児童が地図を使って作業したり、クイズに答えたりして、楽しみながら地図の使い方を学べるよう工夫されている。</li> <li>○索引の文字が見やすいよう、文字の配列や色分けが工夫されている。</li> </ul>  |   |
| 表記・表現    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○3年生が使用する「地図のやくそく」のページには、社会科の教科書のように本文が示されており、学習が進めやすい工夫がされている。</li> <li>○土地利用の色分けがはっきりしていて、印象に残りやすい。山地が高さによって色分けされていて、立体的に描かれている。</li> </ul>   |   |
| 総 括      | <ul style="list-style-type: none"> <li>○土地の高低が捉えやすいよう色分けされ、地図が見やすいよう文字の大きさや情報の量が工夫されている。</li> <li>○地図の使い方についてわかりやすく説明しており、地図を学ぶのに適している。</li> <li>○QRコードが掲載されており、豊富な資料を活用することができる。</li> </ul>   |   |